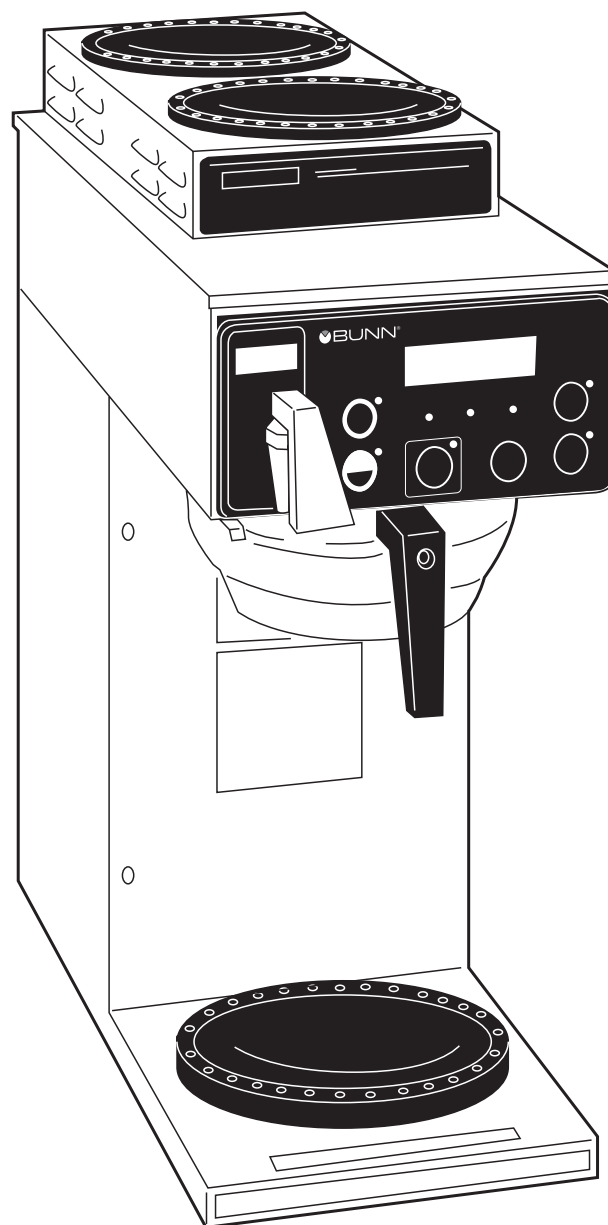


COFFEE BREWER AXIOM-2

取扱い説明書



目 次

- | | 頁 |
|-------------------------------------|-----|
| ● 安全上の注意 | 1、2 |
| ● 仕 様 | 2 |
| ● 各部の名称とはたらき | 3 |
| ● 操作方法 | 4~5 |
| 始業時
コーヒーの抽出
お湯をとりたいときは
終業時 | |
| ● プログラムの設定 | 5~6 |
| ● クリーニング | 7 |
| ● 故障診断 | 8 |
| ● 保証について | 10 |

このたびは BUNN (バン) AXIOM-2をお選びいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

マシンから水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、マシンの電源をぬいて販売店へ連絡ください。

すすぎ中は抽出口に手を近づけないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

 注意
この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。
振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。
電源は設置場所から 1m 以内に準備してください。
屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。
高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。
可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。
機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。
設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。
メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。
メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。
給水に使用する水は、必ず浄水した水道水を使用してください。
ご使用の浄水器の使用期限を確認し、定期的に浄水フィルターを交換してください。
本機の上に物を置かないでください。
製品にもたれたり、乗ったりしないでください。
運転中、可動部に手を入れないでください。
清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。 マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。
排出口や排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。
漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。
クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。
使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。
洗浄剤をドリンクに混入させないでください。
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。
断水の時はメインスイッチを「OFF(切)」にし、水道栓を閉めてください。
断水が発生した場合や長期間マシン(7 日間以上)使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。タンクの水を入れ替えてください。
設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。

⚠ 注 意

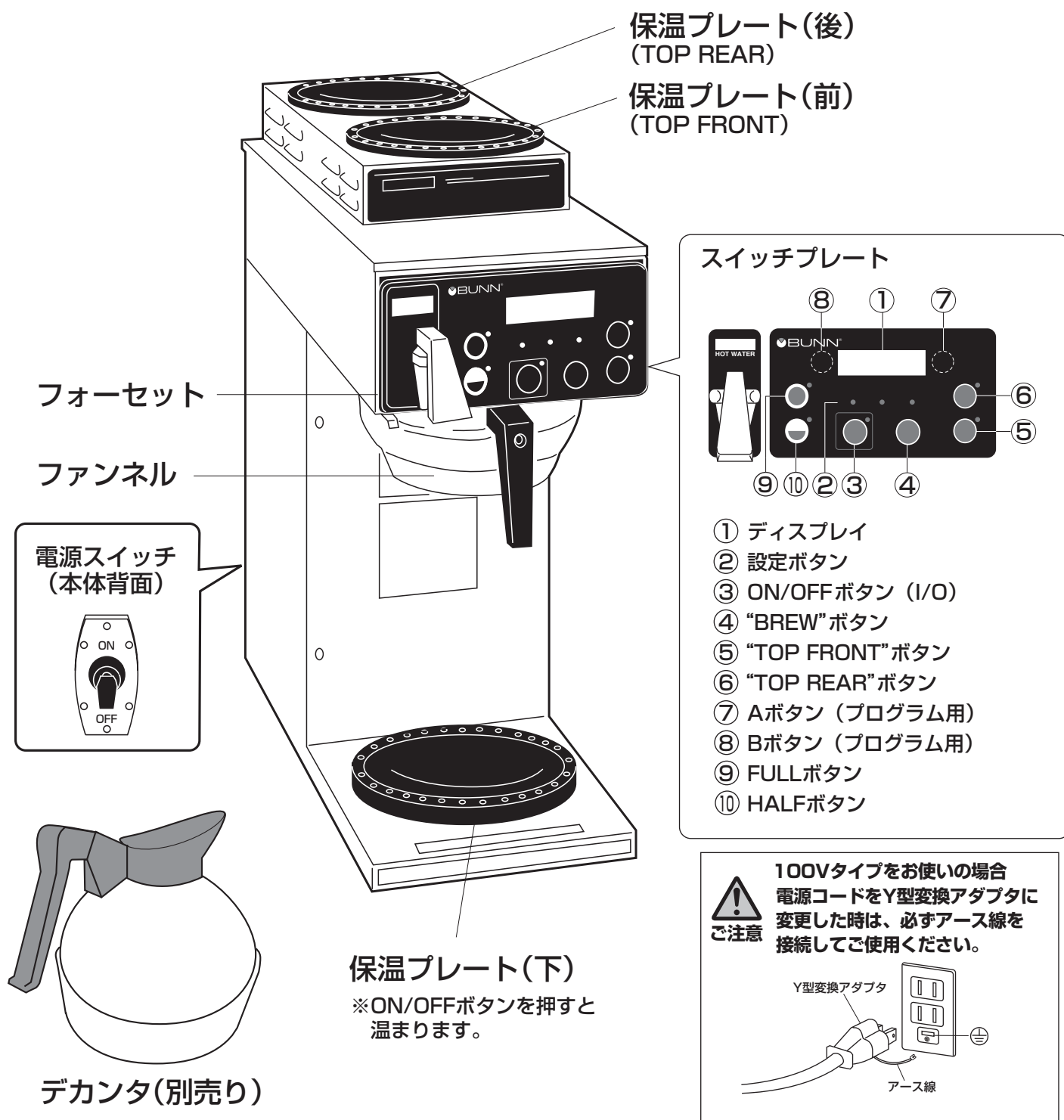
- ファンネルはしっかり突き当たりまで差し込んで抽出してください。
- 抽出中は、ファンネルを引き出さないでください。
- 機械に大きな振動や衝撃を与えないでください。
- 保温台には、専用のサーバー以外置かないでください。
- 保温台は空焚きしないでください。
- 空のデカントを乗せたまま保温しないでください。
- 給水はゆっくり丁寧に行ってください。
- 機械に異常を感じたら、直ちに運転を中止し、販売店へご連絡ください。

仕 様

	バン コーヒーブローワー	
モデル	AXIOM-2 200V	AXIOM-2 100V
外形寸法 (mm)	幅 212 / 奥行 558 / 高さ 480	
重量	11.8kg	
電源	単相200V、50/60Hz	単相100V、50/60Hz
消費電力	3,500W	1,490W
ペーパーフィルター	No.250	
初期沸き上がり時間	約12分 (水温15℃から沸かした場合)	約20分 (水温15℃から沸かした場合)
付属品	ファンネル・ペーパーフィルター	

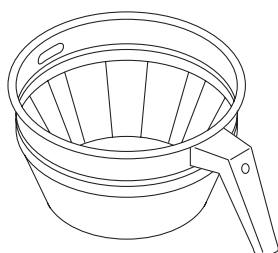
注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

各部の名称とはたらき

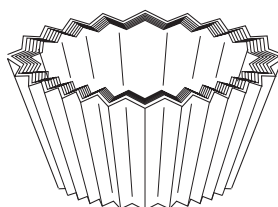


付属品

ファンネル



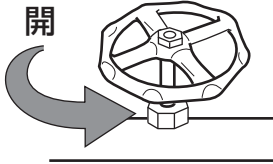
ペーパーフィルター



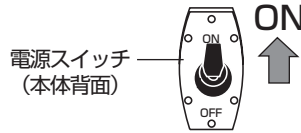
操作方法

始 業 時

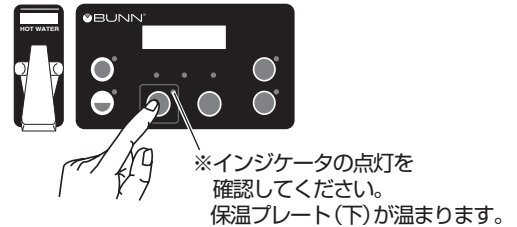
- 1** 水道の元栓を開きます。



- 2** 背面の電源スイッチをONにしてください。



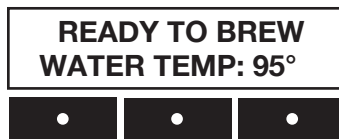
- 3** ON/OFFボタンをONにしてください。



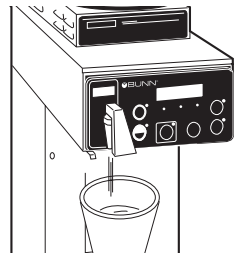
- 4** 給水動作を開始し、加熱されます。



- 5** 適温になるとディスプレイの表示が下図のようになります。



- 6** フォーセットの下に大きめの容器を受けてコックを開き湯を出します。給水音が聞こえたらコックを閉じてください。

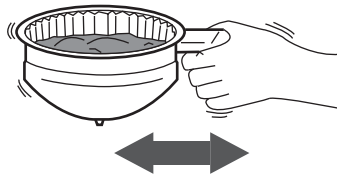


コーヒーの抽出

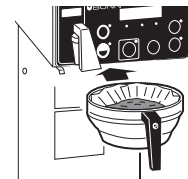
- 1** ファンネルにペーパーフィルターを均等に入れてください。



- 2** ペーパーを敷いたファンネルにコーヒーの粉を入れ、かるくゆすって平らにします。

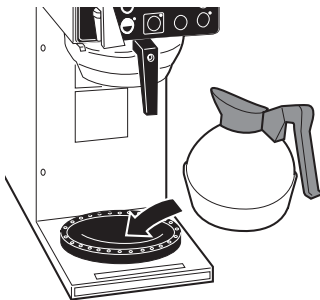


- 3** 粉を入れたファンネルをファンネルレールに差し込みます。



⚠ 注意：ファンネルを差し込むときは、奥までしっかりと入れてください。

- 4** 空のデカンタをファンネル下の保温プレート(下)においてください。

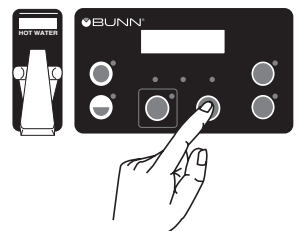


- 5** “ON/OFF” ボタンのインジケータが赤く点灯しているのを確認してください。

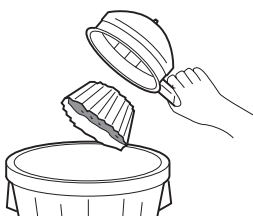
赤く点灯していない場合は、“BREW” ボタンを押してもディスプレイに下記表示が出て抽出されません。



- 6** “BREW” ボタンを押します。抽出がはじまり、一定量抽出されると自動的に止まります。



- 7** 抽出が終わったらファンネルを取り出し、フィルターとコーヒークスを捨ててください。



⚠ 注意：抽出の途中(ファンネルからコーヒーが落ちている最中)に、ファンネルを引き出さないでください。ファンネルを引き出すときは、ゆっくりと引き出してください。中にたまっているコーヒーがこぼれ、やけどや漏電の原因になります。

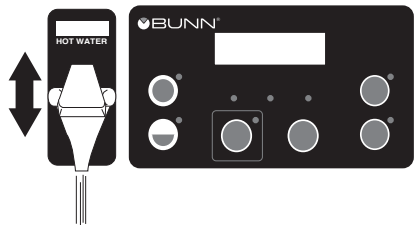
抽出を途中で止める場合

- 抽出中に抽出を止める場合は、“ON/OFF” ボタンを1回押してください。
- 抽出が停止します。
※この状態でもう一度 “BREW” ボタンを押すと、残りの抽出が始まります。
- 再度、“ON/OFF” ボタンを1回押すと抽出動作は解除されます。
※抽出解除の時間はドリップタイム設定により異なります。

操作方法

お湯をとりたいときは

左側のフォーセットレバーを上向きに押し上げると、タンク内のお湯がフォーセットから出ます。



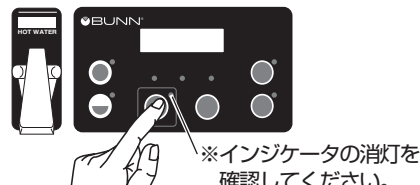
注意：コーヒーの抽出中はフォーセットを使用しないでください。コーヒーの抽出量が減少します。

終業時

一日の業務が終了しましたら、

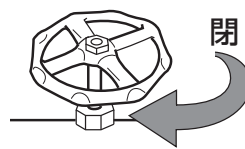
1 “ON/OFF” ボタンをOFFにする。

管理者不在中の万が一の事故・故障による災害を防ぐため。



2 水道の元栓を閉める。

水圧変動(増加)などによる水漏れ事故および二次災害を防ぐため。



プログラムの設定

メンテナンス専用項目を変更する場合は、技術員にご連絡ください。

初期表示

READY TO BREW
WATER TEMP: 195°

NO 決定 YES
又は 又は
減少(−) 増加(+)

Bボタン(戻る) Aボタン(進む)

プログラム設定に入る時はAボタンを長押ししてください。下記の表示になれば手を離してください。

BREW LOCKOUT ?
NO DONE YES

Aボタンを押します。

ブルー ロックアウト
タンク内の温度が、設定した適温に達していない時、抽出できないようにしますか？
YES：抽出できない。
NO：湯温に関係なく抽出できる。

BREW LITERS: XX.X
(+) DONE (−)

Aボタンを押します。

湯量設定
抽出時の湯量を設定します。
湯量：0.3〜3.75L
FULL/HALF それぞれのボタンを選抜して設定入力してください。

BREW METER 1
− +

Aボタンを押します。

蒸らし間欠抽出の設定
※この項目を設定後は、プログラムを1周させて終了してください。設定変更値が有効になりません。
FULL/HALF それぞれのボタンを選抜して設定入力してください。

ENABLE ADS ?
NO DONE YES

Aボタンを押します。

メッセージ入力
使用しません。

ENTER SERVICE# ?
NO YES

Aボタンを押します。

連絡先入力
使用しません。

EXITING BREW WIZARD

Aボタンを押します。

ENTER PASSWORD
0 0 0

Aボタンを押します。

パスワード入力
初期設定：000

SET PASSWORD
0 0 0

Aボタンを押します。

パスワード設定
000〜999までのパスワードが設定可能。

SET LANGUAGE ?
NO YES

Aボタンを押します。

言語選択
英語、スペイン語、フランス語を選択可能。

UNITS
METRIC DONE ENG

Ⓡ ボタンを押します。

単位切替
表示単位の切替を行います。
METRIC：摂氏、リットル
ENG：華氏、オンス

SET TEMP: 200°
(−) DONE (+)

Ⓡ ボタンを押します。

セット テンプ
タンク内湯温を設定します。
摂氏：85℃〜96℃

SET RADY: 195°
(−) DONE (+)

セット レディー
抽出可能温度を設定します。
摂氏：85℃〜93℃
華氏：

プログラムの設定

ENTER ASSET#		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

SET PULSE BREW ?		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

DRIP TIME 0:30		
(-)	DONE	(+)
•	•	•

Aボタンを押します。

ENABEL CLEAN ?		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

Enabl Energy Savr		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

Enabl Fresh Timer		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

ENABL WARMER OFF		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

0	REFILL	155
(-)	DONE	(+)
•	•	•

ナンバー入力

任意の数字（6桁）の入力が可能。
※技術員使用項目。

パルス抽出設定

パルス抽出をマニュアルにする場合は
技術員にご相談ください。

ドリップタイム設定

加水完了後、チャンバーに残ったコーヒーをおとすための時間を設定します。
OFF、0.5～4分（0.5きざみ）
FULL/HALF それぞれのボタンを選抜して設定入力してください。

洗浄設定

設定した日数が経過するとディスプレイにメッセージが表示されます。
設定日数：0～30日

エナジーセーブ機能

設定時間後に電源OFF または 湯温を60℃に保ちます。
設定時間：30分～24時間

フレッシュタイマー

抽出後に設定した時間が経過するとディスプレイに「BREW FRESH BATCH」と表示します。
設定時間：30分～4時間

下面ウォーマーOFF設定

抽出後に設定した時間が経過するとウォーマーの電源が切れます。
設定時間：15分～6時間

リフィル

メンテナンス専用。

Aボタンを押します。

ENABLE BrewLOGIC		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

SPRAY OZ/M 26.0		
(-)	DONE	(+)
•	•	•

Aボタンを押します。

CALIBRATE FLOW ?		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

BREW COUNTERS ?		
NO	DONE	YES
•	•	•

Aボタンを押します。

SERVICE TOOLS ?		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

FACTORY DEFAULTS		
NO	YES	
•	•	•

Aボタンを押します。

AXIOM		
VERSION XX.XX		
•	•	•

Aボタンを押します。

初期表示

BREW METER

メンテナンス専用。

スプレーヘッド流量

メンテナンス専用。

流量調整

メンテナンス専用。

抽出カウンター

総抽出回数の表示とリセット。

サービスツール

メンテナンス専用。

ファクトリー ディフォルト

工場出荷時のプログラムにリセット（初期化）しますか？

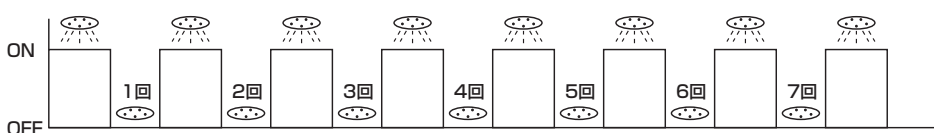
メンテナンス専用。

蒸らし間欠抽出設定

- ・OFF TIME 7回固定
- ・ブロックを1個増やすごとにOFF TIMEが増加します。
- ・ブロックは1個～14個まで設定可能（ブロック1個でパルスOFF）
- ・ブロック1個あたりOFF TIME合計12.8秒増加（ブロック1個あたり12.8秒/OFF TIME7回=1.83秒）
- ・最大14個時OFF TIME合計179.2秒

※「簡易パルス抽出設定」設定後はそれ以降のプログラム変更を行わず、プログラムを1周させて終了してください。
簡易パルス抽出設定が有効になりません！

※「SET PULSE BREW」の「MANUAL」を選択すると「BREW METER」が解除されます！



クリーニング

クリーニング

毎日のお手入れ

本体のステンレスは、柔らかいスポンジや布を湿らせて汚れを拭き取ってください。落ちにくい汚れには、食器用の中性洗剤などを含ませた布を使用し、その洗剤の取扱い指示に従ってきれいに拭き取ってください。汚れを放置すると落ちにくくなります(特に高温になる保温プレートなど)。また、スプレーヘッド周辺はコーヒーの微粉がはねて汚れやすい場所です。毎日きれいに清掃してください。

ファンネル・デカンタは、他の食器同様に洗剤で洗い、きれいにすすいでください。

警告	本体には絶対に水をかけないでください。 漏電や感電・火災の原因となります。 故障の原因になります。
注意	清掃には、かたいスポンジやタワシなどは、 使用しないでください。 表面にキズがつきます。

定期的なお手入れ

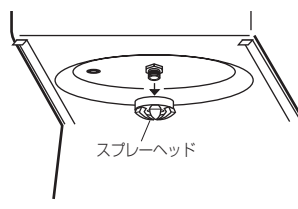
週に1回

スプレーヘッドを取り外してクリーニング。

半年～1年

浄水器カートリッジの交換。

(カートリッジの交換は専門業者に依頼してください。)



■ その他の注意

保温プレートの空焚き禁止

注意	空のデカンタを乗せたまま保温プレートをONにしないでください。 デカンタの破損やヤケドの原因になります。 (汚れが落ちにくくなります。)
	使用しない時は、保温スイッチをOFFにしてください。 やけどや故障の原因になります。
	保温プレートには、専用のデカンタ以外乗せないでください。 異物の溶着などにより、故障や火災の原因になります。

■ その他トラブル

機械が故障した場合、または機械に異常を感じた場合は、直ちに使用を中断し、販売店に連絡の上、その指示に従ってください。

修理を依頼される場合、次の事柄をご確認の上ご連絡ください。

発生日時、発生時の状況（どのような時に発生したか）

具体的な症状、他の機械に異常がないか

また、修理を依頼される前に、次の事柄をご確認ください。

故障症状	確認事項	処 置
電源が入らない	電源プラグが抜けていないか 元電源（配電函のスイッチ）や ブレーカーが切れていないか	プラグをしっかりと差し込む 元電源を入れる 頻繁に切れる場合は修理点検依頼
抽出できない	“ON/OFF” スイッチがOFFに なっていないか 水道の元栓が閉まっているか 抽出温度に達していない	“ON/OFF” スイッチをONにする 元栓を開く。 抽出可能温度になるまでお待ちください。

[illegible]

製品保証書

型 式		機番	保証期間
お 客 様	お名前	様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒		お買上げ日
	電話 () —		* 年 月 日
*販売店名			
住所			
電話 () —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーホームマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

